

<プロフィール>

廖 赤陽（りょう せきよう）

武蔵野美術大学教授。

中国福建省出身。厦門大学卒業後、88年に日本留学。

東京大学大学院で博士号（文学）を取得。博士論文のテーマは、西洋による近代化ではなく、長崎を中心に近代東・東南アジアに広げた華商の広域ネットワークの再構築について。98年から武蔵野美術大学教授で歴史学の教鞭をとる。

著書に『長崎華商と東アジア交易網の形成』ほか。